



かめっ子

学校だより 7月号
令和4年6月30日
足立区立亀田小学校
校長 大井 欣一

3年ぶりに…

副校長 池野 正信

亀田小は大規模校であること、教室の配置が廊下を挟んで向かい合っていること等により、密を回避しにくい環境であることから、なかなか授業参観を設定できない状況でした。保護者の皆様には、これまでリモート公開で子供たちの学習の様子をご覧いただいておりますが、いよいよコロナ感染状況も落ち着いてきたということで、6月13日（月）から18日（土）までの6日間、3年ぶりに学校公開授業参観を実施することができました。

月曜日から金曜日までの平日は一家庭につき1日（人数制限無し）、土曜日は出席番号別（各家庭1名）という制限を設定しましたが、6日間の参観者数は1,153名と、多くの保護者（来年度入学予定児童保護者）の方々にご来校いただきました。やはり、リモート中継ではなく、実際に教室での参観が一番です。温かな表情で授業を参観されている方々や子供たちと一緒に授業に参加されている方々を多く見かけ、学校としても学校公開を実施できてよかったと思っています。今回の公開方法にご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。また、PTA本部役員の皆様には、連日に渡って受付でお手伝いいただき、重ねて感謝申し上げます。



学校公開アンケートでは、子供たちの様子や教員の授業、そして学校施設面等について多くのご意見、ご感想をいただきました。今後の学校運営や授業改善等に生かしていきたいと思っております。



6月20日（月）から水泳の学習が始まりました。昨年度と比べて制限は軽減されたものの、1度にプールに入れる人数は100名まで、そしてマスクを外しての水泳学習ということで、子供たちは「黙泳」の意識で泳いでいます。プールから聞こえるのは教員の指導する声だけ。マスクを外したらピタッとおしゃべりを止めることができるかめっ子たち、互いに気配りし合える心をもっている子がとても多くなりました。